

取組事例

(所定外労働削減・**年休取得促進**・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)



企業名：オーアイ工業株式会社	所在地：富山県魚津市
社員数：234名	業種：製造業

取組の目的：

社員の7割を女性が占めることから、事業所内託児所、子どもの看護休暇制度の設置など仕事と家庭の両立を積極的に支援することによって、出産しても安心して働くことができ、仕事もしやすい環境づくりを目指している。

取組の概要：

〈現在の取組〉

○ トップメッセージ

製造工程の多くが機械化されている現在でも、節目では100以上の「人間の手による」熟練した技術が要求される作業工程がある。もし熟練した技術を身に着けた女性が、子育て等の事情によって退職せざるを得ないとなれば、会社としても大きな損失となる。そのため、女性が安心して働ける会社を作ることは、事業の継続や、質の高い製品を作り続けるためにも、とても大切なことである。

○ 事業所内託児所の導入

平成5年4月に事業所内託児所を導入している。常時保育士（有資格者で、当社の社員）2名により、社員・パート社員の乳児・幼児を無料で保育している。公立保育所の閉所日や土曜日などのみの託児や、農繁期などの単発的な託児、子だけでなく孫の託児も可能。

○ 年次有給休暇の取得促進

会社から社員・パート社員に対して誕生月に年次有給休暇を取得するように労働組合を通じて勧奨することで、下記の子の看護休暇制度等の勧奨とも相まって、休暇を取得しやすい環境づくりに努めている。

○ 配偶者休暇制度、子の看護休暇制度の導入

配偶者が出産する場合の休暇制度（2日間）や、子の看護休暇制度（年に5日間、半日単位での取得が可能）を設けている。

〈今後の取組〉

○ 女性のさらなる活躍推進等

女性の感性を製品に生かしていくため、上記の制度の社内周知を進めてさらなる休暇取得・制度活用を図ることにより、女性の登用も積極的に進めたいと考えている。

現状とこれまでの取組の効果：

○ 事業所内託児所

事業所内託児所では、過去 10 年間で延べ 55 人の子どもを保育してきた。

保育した社員の子どもが、当社に入社するという好循環もあった。

※ 各年の保育人数

H17 年	H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年
3 人	5 人	10 人	12 人	12 人	13 人	12 人	4 人	2 人	3 人

○ 年次有給休暇取得率

有給休暇の取得を積極的に勧奨した結果、平成 25 年で 63%であった女性従業員の有給休暇取得率（毎年付与される有給休暇日数に対する、取得日数の割合）が、平成 26 年では約 68%と向上している。

(H27. 3)